

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	オハナ	事業所番号	81400887
住 所	茨城県古河市東本町1丁目7-19 Mkビル2階A	管理者名	大島 里枝
電話番号	0280-23-2913	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>◆活動場所：トランスポート宝 ◆実施日程：令和8年1月30日 ◆実施した概要： 施設外就労先の企業と連携し、普段はプラスチックの組立を中心とした生産活動を行っている利用者を対象に、棚卸業務に関する研修を実施した。研修では、棚卸における基本的な操作方法や作業の流れ、業務上の注意点、職場で求められるルールや心構えについて説明を受け、その後、事業所職員のフォローのもと質疑応答を行った。 ◆利用者数：5名</p> <p><目的></p> <p>事業所内で実施しているプラスチック組立業務以外の業務内容に触れる機会を設けることで、利用者の業務理解の幅を広げ、就労に必要な基礎的な倉庫および社会的スキルの向上を図ることを目的として実施した。 あわせて、一般就労や多様な職種への可能性を見据え、業務の選択肢を広げることを目的とした。</p> <p><成果></p> <p>研修を通じて、棚卸業務の基本的な内容や作業の流れについて理解を深めることができた。 これまでプラスチック組立業務が中心であった利用者にとって、倉庫作業に必要なスキルや業務上の留意点を学ぶ機会となり、就労の選択肢に対する意識の変化や意欲の向上が見られた。 今後は、基礎的な操作練習の時間を設けるなど、段階的な支援を行い、知識の定着と実践につなげていく必要がある。</p>	<p><活動の様子></p> <p>施設外就労先の担当者が、実際に資料を用いながら、業務の流れや基本操作について説明を行った。 利用者は説明を聞きながらメモを取るなど、意欲的に参加する姿が見られた。 説明後には、集計方法や業務上の注意点について質問する利用者もあり、理解を深めようとする様子が見られた。</p>  
--	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>施設外就労先の企業担当者からは、 「普段は製造業務が中心の利用者が、棚卸業務に関する説明を真剣に聞き、積極的に質問する姿が印象的だった」との評価があった。 また、業務内容や職場での基本的なルールについて理解しようとする姿勢から、「特定の作業に限らず、他の業務への適性や可能性も感じられた」「業務の幅を広げていくうえで良いきっかけになる研修だった」との意見が聞かれた。 事業所職員からは、「製造業務とは異なる棚卸業務に触れることで、利用者の新たな一面や強みを確認することができた」「作業内容が変わっても、理解しようとする姿勢や集中力が見られ、今後の支援の幅を広げるヒントになった」との感想があった。</p>	
連携先企業（担当者）	トランスポート宝 畔蒜

利用者からの意見・評価

<p>利用者からは、 「普段行っている製造業務とは違う内容の仕事について知ることができ、働き方のイメージが広がった」「他の仕事にも挑戦できるかもしれないと感じた」といった意見が聞かれた。 また、「最初は難しそうだと思ったが、説明を聞いて理解できた」「職員がそばでフォローしてくれたので安心して話を聞くことができた」との声もあり、新しい業務内容に対する不安が軽減された様子が見られた。</p> <p>今回の研修を通じて、プラスチック組立業務以外の作業にも関心を持つようになり、自身の適性や今後の就労の可能性について考えるきっかけとなったとの評価が得られた。</p>
